

## 大槌町通学路交通安全プログラム①

### 1 日時

平成29年6月1日(木) 15:00~16:40

### 2 場所・会場

- (1) 合同点検：大槌学園沢山地区通学路（大槌学園から大槌高校前ローソンまで）
- (2) 合同協議：中央公民館第1会議室

### 3 参加者

大槌交番所長、三陸国道事務所釜石維持出張所所長・管理第三係長、沿岸広域振興局土木整備課主事、大槌学園副校長・生徒指導主事、吉里吉里学園小学部副校長、吉里吉里学園中学部生徒指導主事、大槌学園PTA会長、吉里吉里学園PTA会長、環境整備課主事・技師、町民課環境生活班長、町民課行政専門員、教育委員会学務課長・教育相談員・指導主事

### 4 大槌学園から示された危険箇所および合同点検時に指摘のあった危険箇所に関して

- (1) 国道45号線バイパス近くから黒澤商店方面の町道



登校の時間になるが、トンネルの下を通過して学園方向に向かって登校する児童及び7～9年生が自転車で通行してくる（直線矢印）ところと、45号線から黒澤商店方面に向かってくる（曲線矢印）自動車が交錯して危ない。

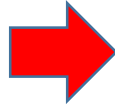


- ・トンネル下を通過して登下校する児童については、保安員が付き添って安全を確保している。
- ・自転車通学の生徒については、子供たちに注意喚起や交通マナーを徹底。

(2) 大槌学園から大槌交番までの坂道（町道）



歩道横の柵から下が崖のようになっており危険



対策として「あぶない！ものをなげない・みをのりださない」の看板を柵に設置。

(3) きらり商店街前の町道



きらり商店街側からみずかみ側へ渡す児童が多くいた。この日は大雨で、みずかみに車で待っている保護者が多くいたように見えた。ここは横断歩道がないため、保安員が渡らせている。交通量も多く、保安員がいないと非常に危険。



- ・45号線側に渡りたい児童生徒については、きらり商店街前ではなく、交番付近の道路に保安員が立ち渡らせるようにした。
- ・保護者にも車で迎えに来た際には、みずかみではなく、きらり商店街に駐車し待機するように通知した。

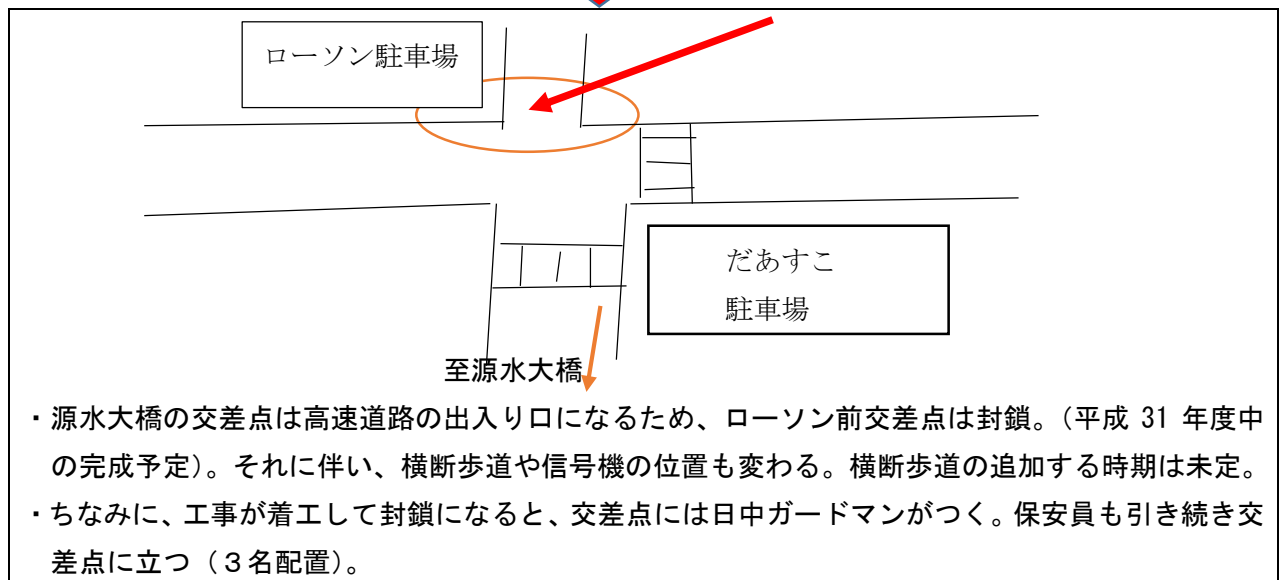
#### (4) ローソン大槌高校店前の交差点（県道）



源水大橋方面の歩道からだあすこ側、だあすこ側から大槌学園側には横断歩道があるが（写真左）、ローソン側の2か所は横断歩道がない。保安員が3人体制で登下校を見守ってくれているが、保安員がいないと危険（特にローソンに向かうところ）。

また、この交差点には街灯が1つしかなく、夏場はいいが、冬場の夕方の下校時は暗い。

他には、源水大橋方面に右折（左折）する車がスピードを上げてくるので、児童の横断時は危険。



#### 5 当日の合同協議で指摘のあった危険箇所に関して

##### (1) 柵内の八幡神社前付近の県道



・ 子どもの横断はないが、民家がなく、街灯も暗い。



- ・ 県道管理者の沿岸広域振興局によると、規定により街灯はトンネルの出口付近などでないと設置は難しいとのこと。また、町道でないため、町でも街灯の設置はできない。このような場合の設置となると、町内会等での設置が一般的であるとのこと。
- ・ 保安員を1名配置し対応。

(2) 源水地区の堤防沿いの通学路(町道)

- ・ 環境整備課職員の確認により、県営住宅や消防署の電灯により大分明るい状況になっていることを鑑み、経過観察することとなった。ただ、やはり明るさが足りない状況に変わりはなく、通学路でもあることから、引き続き街灯の増設を要望していく。
- ・ 源水大橋に町が街灯を設置。

(3) 山岸橋のS B待機所の除草

- ・ 環境整備課で除草を行う。